

図書館の健康情報コーナーの 先にあるもの

医療・福祉側からの期待とこれからの可能性

司会：

高山智子（国立がん研究センターがん対策情報センター）

田村俊作（慶應大学文学部図書館情報学）

第18回 図書館総合展 主催者シンポジウム
日時：2016年11月9日（水）10:00～11:30
場所：パシフィコ横浜 アネックスホール2階 202

本日の内容

1. 医療・福祉側から図書館への期待～図書館と医療福祉の連携プロジェクト概要～

- ・ 八巻知香子（国立がん研究センターがん対策情報センター）
➢ 写真紙芝居 上映

■連携プロジェクトを進める中で見えてきたもの、これからの可能性～堺市の取り組み

- ・ 原田敦史（堺市立健康福祉プラザ）
- ・ 古谷緑（堺市立総合医療センター）
- ・ 岡野美千子（堺市立西図書館）

2. がん相談支援センターからの期待、図書館との関係づくり～河内長野市の取り組み

- ・ 萬谷和広（大阪南医療センターがん相談支援センター）

3. 図書館と医療福祉との連携の課題とこれからの可能性、そして一番大事なこと

- ・ 小川俊彦（逗子市立図書館 館長）
➢ 逗子市立図書館 ブックトーク 上映

■ 総括

- ・ 田村俊作（慶應大学文学部 図書館情報学 名誉教授）

■ さらなる“身近な”実践事例紹介 ワークショップのご案内

- ・ 九州WS in 大分県立図書館、東北WS in 岩手県立図書館